

第2期麻生区区民会議の取組について (自治推進委員会資料 21.11.16)

1 麻生区区民会議の委員構成について (任期 平成20年7月1日～平成22年6月30日)

各区分3分の1の割合(団体推薦7名、区長推薦6名、公募7名)となっている。

氏名	区分	氏名	区分
天野 悦子	公募	下八川公祐	区長推薦(地域特性「大学」)
飯塚 馨	団体推薦(市民自治)	菅原 敬子	団体推薦(文化、観光)
市川 幹雄	団体推薦(防災・防犯)	谷川みゆき	公募
伊藤 清美	公募	寺川 光洋	区長推薦(文化・芸術)
碓井 勝次	区長推薦(市民自治)	◎西谷 明子	区長推薦(学識経験者)
尾中 真理子	公募	根占 勝彦	区長推薦(市民自治)
梶 稔	区長推薦(地域特性「農」)	守田 啓子	公募
○神本 一枝	公募	矢野美千代	団体推薦(福祉、健康)
鴨志田敏彦	団体推薦(産業振興)	山崎 優	団体推薦(教育、子育て)
小坊 悦子	公募	○渡邊 利	団体推薦(緑、環境)

(区民会議参与)

氏名	区分	氏名	区分
雨笠 裕治	市議会議員	山口 和子	市議会議員
伊藤 久史	市議会議員	山崎 直史	市議会議員
尾作 均	市議会議員	相原 高広	県議会議員
勝又 光江	市議会議員	吉田 大成	県議会議員
花輪 孝一	市議会議員		

2 特徴的な取組

(1) 区民会議の構成

本会議 (全体テーマ/「心が響き合う地域づくり」)

— **企画部会** (8名)

(担当/課題調整・広報広聴)

— **地域交流部会** (12名)

(審議テーマ/市民活動支援、芸術のまちづくり、コミュニティづくりなど)

— **環境部会** (8名)

(審議テーマ/エコのまち あさおの推進～身近な地球温暖化対策)

(2) 区民会議の取組パターン

① 「調査審議」→提言

区民会議委員が分担して調査を行い、調査結果を踏まえ提言する。

② 「調査審議+モデル事業実施」→提言

区民会議委員が他団体と協働してモデル事業を行い、その結果を踏まえ提言する。

(3) 地域交流部会の取組

(審議テーマ) ④市民活動支援、⑤芸術のまちづくり、⑥コミュニティづくり

取組パターン	取組内容
<p>調査審議→提言</p> <p>市民活動支援拠点の整備に関するガイドライン(18.3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●市の拠点 かわさき市民活動センター ●区の拠点 市民館、やまゆり ●地域の拠点 こども文化センター等 <p>(調査結果) 利用団体が固定化されている。地域の拠点としての認知度が低く、積極的な広報が必要である。</p> <p>(提言/担い手) 「区役所」や「やまゆり」のホームページ、市政だより区版を使った広報(区役所・やまゆり)利用促進のためのチラシ等の作成(区役所・こども文化センター)</p>	<p>④市民活動支援</p> <p>・地域拠点施設「こども文化センター」の調査</p> <p>市民活動を推進するため、「地域の拠点」である「こども文化センター」の調査を行い、「市の拠点」「区の拠点」「地域の拠点」の連携や情報共有のあり方等について調査研究を行った。</p> <p>(実施日)平成21年8月～9月</p> <p>(場所)区内10箇所のこども文化センター</p> <p>(実施方法)アンケート調査を実施、アンケート結果を踏まえ、区民会議委員が分担して各こども文化センターを訪問、ヒアリング調査を行った。</p>
<p>調査審議+モデル事業実施→提言</p>   	<p>⑤芸術のまちづくり</p> <p>・小学生の絵画展示</p> <p>「区民会議と麻生区小学校校長会」が協働し、しんゆり芸術祭の開催にあわせ、新百合ヶ丘駅周辺に小学生が描いた絵画を展示、芸術祭開催に向けて雰囲気づくりを演出した。</p> <p>(実施期間)平成21年4月20日～5月7日</p> <p>(実施場所)新百合ヶ丘駅北口フェンス</p> <p>(テーマ)私たちのまち わがまち自慢</p> <p>(参加者)区内小学校17校 252人</p> <p>・美化清掃活動</p> <p>「区民会議と美化ボランティア団体等」が協働し、しんゆり芸術祭の開催にあわせ、新百合ヶ丘駅周辺の清掃活動を実施。しんゆり芸術祭の開催に向けて歓迎ムードを演出した。</p> <p>(実施日)平成21年4月22日</p> <p>(場所)新百合ヶ丘駅北口・南口ペDESTリアンデッキ</p> <p>(参加者)区民会議、川崎美化運動実施麻生支部、昭和音楽大学、日本映画学校、ジェイコムせたまち局、芸術祭実行委員会、しんゆり・芸術のまちづくりフォーラム</p>

(取組結果)

はじめて開催した「しんゆり芸術祭」には、市内外から多くの来場者があり、新百合ヶ丘駅周辺に小学生の絵画を展示したり、関係団体が協力して清掃活動をすることで、芸術祭に向けた雰囲気づくりや歓迎ムードを演出することができた。

(提言／担い手)

「しんゆり芸術祭」の開催に合わせ、雰囲気づくりや歓迎ムードを演出していく。

絵画の展示など（区役所、小学校、こども文化センターなど）

清掃活動（川崎美化運動実施麻生支部、しんゆり芸術のまちフォーラムほか関係団体）



◎コミュニティづくり(世代間交流)

・環境教育の実施

専修大学の学生からの企画提案を受け、「区民会議と専修大学、区内公立保育園」が協働し、保育園児を対象にエコ紙芝居とエコバックづくりを実施した。

(平成 20 年度)

- 11 月 11 日 上麻生保育園（園児 20 名、学生 6 名、区民会議 2 名）
- 11 月 14 日 下麻生保育園（園児 18 名、学生 7 名、区民会議 3 名）
- 11 月 18 日 虹ヶ丘保育園（園児 27 名、学生 8 名、区民会議 4 名）
- 11 月 19 日 高石保育園（園児 19 名、学生 6 名、区民会議 2 名）
- 11 月 21 日 白山保育園（園児 27 名、学生 6 名、区民会議 2 名）
- 11 月 25 日 百合丘保育園（園児 14 名、学生 6 名、区民会議 4 名）
- 11 月 26 日 白鳥保育園（園児 18 名、学生 5 名、区民会議 3 名）

(平成 21 年度予定)

こども文化センターと老人いこいの家の合築施設で、「区民会議と専修大学、こども文化センター、老人いこいの家」が協働し、小学生と高齢者との交流を目的にエコカルタとエコバックづくりを実施する。

11 月 8 日 麻生こども文化センター・麻生老人いこいの家

11 月 18 日 岡上こども文化センター・岡上老人いこいの家

(取組結果)

平成 20 年度の実施はエコの意識づけという意味では成果があったが、交流という点では足りない部分があったため、平成 21 年度はこども文化センターと老人いこいの家の合築施設で、小学生と高齢者との交流の視点も取り入れて実施する。

<p>(事例集のイメージ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●活動の内容 ●活動の工夫 ●成功要因 ●活動の効果 ●他地区の類似事例など 	<p>◎コミュニティづくり（事例集作成）</p> <p>・コミュニティづくりの事例集を作成</p> <p>第1期の区民会議の提言を受け、「区民会議と町会・自治会」が協働し、コミュニティづくりの事例集を作成する。</p> <p>平成20年10月～11月 全町会・自治会にアンケート</p> <p>平成21年3月～5月 個別町会・自治会にヒアリング</p> <p>平成22年3月 事例集完成（予定）</p>
<p>（取組結果）</p> <p>町内会・自治会等で行われているコミュニティ活動を調査し、活動内容や活動の工夫、成功要因、活動の効果などを分析して事例集を作成する。</p> <p>（提言／担い手）</p> <p>町内会・自治会に事例集を配布し、コミュニティづくりにつなげる。（町内会・自治会）</p>	

（４）環境部会の取組

（審議テーマ）**①エコカルテの作成、②生ごみリサイクルと地産地消、③環境家計簿**

取組パターン	取組内容
<p>調査審議→提言</p> <p>(エコカルテのイメージ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●データ集 気温、みどり、河川、湧水など ●取組事例（区民・企業・行政） 太陽光発電、水力発電、風力発電、 雨水利用、生ごみコンポストなど 	<p>①麻生区エコカルテの作成</p> <p>・環境学習用の「データ・取組事例集」を作成</p> <p>「区民会議と麻生区小学校校長会、総合教育センター」が協働し、小学校の環境学習用の「データ・取組事例」集を作成する。</p> <p>(作成期間) 平成21年6月～平成22年3月</p> <p>(役割分担) 全体構成(区民会議と小学校校長会等で協議) データ集(区役所が統計データ等を収集) 取組事例集(区民会議委員が分担して取材)</p>
<p>（取組結果）</p> <p>麻生区における環境関係のデータ及び取組事例を調査し、平成21年度中に「麻生区エコカルテ」としてまとめる。</p> <p>（提言／担い手）</p> <p>小学校の環境学習等に活用する。（小学校）</p>	

調査審議+モデル事業実施→提言



区民会議委員や関係者が集まり試食会を実施



区民会議がめざす循環型地産地消の取組イメージ



⑧ 生ごみリサイクルと地産地消の取組

・生ごみリサイクルと地産地消のモデル事業を実施

「区民会議とレストランあさお、東京農大、区内農家、食生活改善推進員連絡協議会、環境局」が協働し、モデル事業を実施。

(循環サイクル)

- ① レストランあさおから出る生ごみを環境局の収集車により東京農大に運搬する。
- ② 東京農大の生ごみリサイクルプラントで肥料「みどりくん」を製造する。
- ③ 製造した「みどりくん」を区内の農家へ運搬、農家は肥料「みどりくん」を使って野菜を栽培する。
- ④ 栽培した野菜をレストランあさおが購入し、「あさおスペシャルランチ」として区民に提供する。

毎月、19日の食育の日に「あさおスペシャルランチ」として提供。
(食育基本法 6月が食育月間、毎月19日が食育の日)

食生活改善推進員がメニューのレシピを作成、配布している。

(メニュー)

- | | |
|--------|----------------|
| 6月19日 | キャベツとじゃこの和風サラダ |
| 7月17日 | ナスとベーコンのトマト煮 |
| 8月19日 | しゃぶしゃぶ風冷製ゴーヤー |
| 9月18日 | 麻生風秋茄子のカレーライス |
| 10月19日 | ロールキャベツ |

(取組結果)

平成21年11月29日には「生ごみリサイクルと地産地消フォーラム」を開催し、区民会議が進めるモデル事業や他都市の事例を紹介し、地球温暖化対策の必要性を訴える。

(提言/担い手)

生ごみリサイクルと地産地消の取組を引き続き進める。

(レストランあさお、東京農大、区内農家、食生活改善推進員連絡協議会、環境局など)

調査審議+モデル事業実施→提言

(環境家計簿)
エコな生活に挑戦
家庭のCO2削減
●電気
●ガス
●水道

◎環境家計簿の作成

「区民会議と麻生まちづくり市民の会」が協働し、麻生まちづくり市民の会が実施する環境家計簿コンテストに区民会議委員も参加、区民のエコ意識の高揚を図る。

- 平成 21 年 7 月 環境家計簿モニター募集 (92 名)
- 9 月 講演会開催
- 11 月 モニター開始
- 平成 22 年 1 月 モニター終了
- 2 月 環境家計簿コンテスト発表

(取組結果)
麻生まちづくり市民の会が進める「環境家計簿コンテスト」に区民会議委員も参加し、区民のエコ意識の高揚を図っている。

(提言/担い手)
区民が取り組むエコ活動を進める。
環境家計簿など (麻生まちづくり市民の会エコプロジェクト)
区民が取り組むエコ活動の紹介 (区役所)

3 広聴・広報

(1) 区内3箇所で「出前フォーラム」を実施

区役所会議室から外に飛び出し、区民に開かれたフォーラムを実施。

第1期区民会議の取組結果と第2期区民会議の取組状況を説明、参加者との意見交換を行った。

第1回 平成21年2月21日(土) 北部リハビリテーションセンター

第2回 平成21年2月28日(土) 柿生連絡所

第3回 平成21年3月1日(日) はるひ野黒川地域交流センター

(2) 区民会議ニュースを年4回発行

区民会議委員が「企画・原稿作成・編集、印刷、袋詰め」作業を行い、区内の全町内会・自治会に郵送し、回覧している。

(3) 第2期区民会議フォーラムの開催

第2期区民会議のまとめのフォーラムを開催、第2期区民会議の取組状況の報告を行い、参加者との意見交換を行う。

日時 平成22年2月7日(日) 13:00～16:00

場所 麻生区役所会議室

内容

● 基調講演

「地域の課題を地域で解決」～番組の仕掛人が語る～

NHK「難問解決！ご近所の底力」

チーフプロデューサー 堂垣彰久氏

● 報告

区民会議（地域交流部会・環境部会）の報告

● 意見交換

参加者との意見交換

